

## 令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

|              |           |            |              |
|--------------|-----------|------------|--------------|
| <b>事務事業名</b> | はりきゅう費補助金 |            |              |
| <b>担当所属</b>  | 健康づくり課    | <b>連絡先</b> | 092-332-2069 |

## 【事務事業基本情報】

|              |                        |    |  |
|--------------|------------------------|----|--|
| <b>区分</b>    | ⑤その他の事業補助（扶助的）         |    |  |
| <b>該当例規等</b> | 糸島市はり、きゅう費の支給事業実施規程    |    |  |
| <b>基本目標</b>  | 基本目標1__みんなが健康で元気なまちづくり |    |  |
| <b>政策</b>    | 政策1__保健・医療の充実          |    |  |
| <b>施策</b>    | 施策①__市民の健康管理体制の充実を図る   |    |  |
| <b>補助期間</b>  | 令和2年度                  | まで |  |

## 【事業概要・指標】

| 事業概要   | 成果指標 |
|--|------|
| <b>【目的】</b><br>医師が診療中の疾患に係るものを除いた末梢神経疾患又は運動器疾患に係るはり、きゅうの施術に要する費用の一部を支給することにより、症状の悪化を防止が図られ、医療費の抑制及び市民の健康管理を図る。 |      |
| <b>【対象事業】</b><br>医師が診療中の疾患に係るものを除いた末梢神経疾患又は運動器疾患に係るはり、きゅうの施術に要する費用の一部を支給                                       |      |
| <b>【対象者】</b><br>市民   |      |

## 【改革案】

|  |      |
|--|------|
| <b>今後の実施方向性</b>  | 現状維持 |
| 受給者数はほぼ横ばいだが、高齢者人口の増加や医療保険制度（自己負担率）の改正など社会情勢の変化に伴って、受給者が増加する可能性は高いので、事業内容等を現状維持し、事業継続する。 |      |

## 【指標の推移】

|      | 単位 | H31年度実績 | 目標値 |
|------|----|---------|-----|
| 成果指標 |    |         |     |
|      |    |         |     |
|      |    |         |     |

## 【投入コスト・人員】

| 年度      | 単位 | 令和元年度決算   | 令和2年度予算   |
|---------|----|-----------|-----------|
| トータルコスト | 円  | 1,944,500 | 1,980,000 |

## 【環境変化等】

|  |
|--|
| <b>開始時の周辺環境・課題</b>   |
| 一般的な古来の鍼灸の施術費用が3,000円以上であり、安価な貼り付けタイプの施術など、施術方法が多様化している中、補助単価とのバランスを図る必要がある      |
| <b>現状の周辺環境・課題</b>  |
| 受給者数は年々増加しており、補助額も増加傾向にある。補助額を抑えるためにも早いうちからの健康増進事業が重要となる。                        |
| <b>今後の予想される周辺環境・課題</b>   |
| 5年前よりも施術所数は6件ほど減少しており、減少傾向にある。そのため、市民のニーズが高まっても地域によっては補助の受けやすさに大きな格差が生まれる可能性がある。 |
| <b>市民及び議会等の意向・ニーズの変化等</b>  |
| 利用者数は年々増加しているため、ニーズは高くなっているといえる。   |